

< 学校運営協議会とは >

学校と保護者、地域住民等が信頼関係を深め、学校運営の改善や生徒の健全育成に取り組むことを目的に、学校運営やそれに必要な支援に関して協議します。

西中学校では、令和3年度から設置されました。

今年度は、10名の委員で構成されています。

< 第1回 学校運営協議会報告 >

令和4年4月25日（月）に、本年度第1回の学校運営協議会が開かれました。各委員への任命書の交付が行われ、続いて、学校運営協議会規則の確認、会長・副会長の選出がありました。

その後、校長の学校経営方針について、慎重に検討し承認されました。

最後に、制服の改訂についての予定、各メーカーから提出された提案書の確認、次回、学校運営協議会での第1次選考について手順等の確認を行いました。

制服改訂のコンセプトは以下の通りです。

保護者の経済的負担を最大限に軽減する

1 ブレザー・スラックス・スカートは、現在のデザインを踏襲する

価格の高いこの3点については、制服の変更後もリサイクルを可能にすることで、保護者の経済的負担の軽減を図ります。しかしながら、素材や生地を変更するため、細部は、現行の制服と多少のデザインの違いがでる可能性があります。

2 素材・生地等を変更し、アフターケアの経済的負担を軽減する

家庭で洗濯できるような生地や素材等に変更し、アフターケアの経済的負担を軽減できるようにしたいという方針です。

3 夏服・冬服の区別をやめ、オールシーズン生地を採用し価格を下げる

オールシーズン生地を採用することで、制服の価格が下がるなら積極的に採用します。

4 女子のスラックスを導入し、スカートとの併用を認める

防寒や防犯、多様性の観点から、女子のスラックスを導入し、スカートとの併用を認めます。

5 アクセサリー類（ネクタイ・リボン・ベスト・ボタンなど）を価格とデザインの面から見直します。ニットベストを導入します。